

令和5年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
57	福島県立平工業高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 (各科共通)		本校では、工業に関する高い専門的な知識・ものづくり技術の習得及び資格取得や部活動等とおして、豊かな人間性と倫理観を養い、地域産業界発展の担い手として社会に貢献できる工業人の育成に努めている。 したがって、学習の成績が優秀で、本校の募集要項で示す部活動に関連する各種大会において顕著な実績または高い能力を有し、入学後も意欲的に3年間部活動を継続し、本校のリーダーとして活躍しようとする強い意志がある生徒を求めている。
工業科 機械工学科	10% 程度	○ 機械設計・機械材料・CADなどの基礎、工作機械の操作や先進技術について興味・関心があり、将来、機械工学関連の就職や大学進学を目指す生徒 ○ 理数教科を得意とし、ものづくりに興味・関心があり、自発的かつ継続的に機械に関する幅広い知識や技術を学ぼうとする強い意志がある生徒
工業科 電気工学科	10% 程度	○ 電気理論・電気機器・発電電・送配電・自動制御に関する基本的な知識と技術、さらには通信、電子、情報に関する知識と技術に興味・関心があり、将来、電気工学関連の就職や大学進学を目指す生徒 ○ 理数教科を得意とし、電気エネルギーや再生可能エネルギーに興味・関心があり、電気全般の幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒
工業科 制御工学科	10% 程度	○ 電子回路、通信技術、さらには産業用ロボット技術に興味・関心があり、将来、電子工学や制御工学関連の就職や大学進学を目指す生徒 ○ ドローンやロボットの仕組みや操作に興味・関心があり、国家資格等の取得にも積極的に臨み、将来を見据えて幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒
工業科 土木環境工学科	10% 程度	○ 道路施設や橋梁・港湾施設などの土木構造物を造る技術、さらには自然災害や地球環境に配慮した社会基盤づくりに興味・関心があり、将来、土木環境工学関連の就職や大学進学を目指す生徒 ○ 土木行政（公務員）や建設業・測量設計などの分野に興味・関心があり、環境課題に関しても幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒
工業科 情報工学科	10% 程度	○ 情報を活用するためのコンピュータに関する知識と技術、さらにはプログラミング技術に興味・関心があり、将来、情報工学関連の就職や大学進学を目指す生徒 ○ AI（人工知能）の活用やそのプログラミング方法、IoTシステムの構築などに興味・関心があり、国家資格等の取得にも積極的に臨み、将来を見据えて幅広い分野を学ぼうとする強い意志がある生徒

令和5年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
57	福島県立平工業高等学校	全日制

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
<p>5教科とする。 満点は、250点とする。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>本校・本科への志願の動機および将来の抱負と進路希望、高校生活で学びたいことについて記入するとともに、部活動の実績等についても具体的に記入する。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭を2倍し195点満点とする。</p> <p>「特別活動等の記録」は「その他の活動」の部活動に関連する各種大会の成績を点数化し、60点満点として、合計255点満点とする。「その他の活動」以外については点数化しないが内容を精査する。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>個人面接を実施する。本校で学び活動する意欲や、自らの考えを適切に伝える表現力等を評価する。</p> <p>面接の評価は点数化し、25点満点とする。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>部活動に関する実技を実施する。</p> <p>スポーツに関連する部活動では、各種目の実技や運動能力に関する実技を行う。</p> <p>吹奏楽では、楽器演奏に関する実技を行う。</p> <p>評価は点数化し、80点満点とする。</p> <p>(各科共通)</p>	<p>全体の満点は、610点とする。</p>	

令和5年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
57	福島県立平工業高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械工学科	(80)	5教科とする。 満点は250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は点数化しないが、内容について精査する。	実施しない。	同等とする。	
工業科 電気工学科	(40)					
工業科 制御工学科	(40)					
工業科 土木環境工学科	(40)					
工業科 情報工学科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械工学科 電気工学科 制御工学科 土木環境工学科 情報工学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は点数化しないが、内容について精査する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、理科、英語）を含む。 中学校における学習活動の成果を問う内容については点数化し、30点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、400字～600字で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	